

**敏感肌用スキンケアブランド「アルージェ」の
イメージキャラクターに俳優の板垣 李光人さんを起用！
新CM「敏感肌の肌トラブル」篇
2026年10月1日（木）より全国で順次放送開始！**

**軽快でリズミカルな音楽に乗せて、
板垣さんがスタイリッシュにチェスをする鮮やかな手さばきを披露！
真剣な眼差しから可愛い笑顔まで、表情の変化にも注目**

かぜ薬「ジキニン」でおなじみの全薬工業株式会社（本社：東京都文京区 代表取締役社長 橋本弘一 以下、全薬工業）の敏感肌用スキンケアブランド「アルージェ」は、イメージキャラクターに俳優の板垣李光人さんを起用し、新CM「敏感肌の肌トラブル」篇を2026年10月1日（木）より全国で順次放映を開始いたします。



板垣李光人さん出演、アルージェ新CMが10月1日より全国放映開始

アルージェは、皮膚病薬の研究に長年取り組んできた製薬会社*から生まれたスキンケアブランドで、2026年9月に25周年を迎えます。皮膚トラブルに悩む人に向き合い、安全性と有効性、敏感肌の方が心地よく使える使用感にこだわり、これまで多くの敏感肌の方にご愛用いただきました。

今回のCMでは「アルージェ」のイメージキャラクターに俳優の板垣李光人さんを初起用し、敏感肌に起こりがちな「赤み」や「粉ふき」といった肌トラブルをチェスの駒として表現しました。板垣さんがチェス盤を前に肌トラブルと向き合い、アルージェを盤上に置くことで形勢を変えていく、印象的なストーリーとなっています。

CMでは、敏感肌トラブルに寄り添うだけではなく、肌トラブルの芽に積極的に対処していく「敏感肌ケア」という考え方を表現しました。言葉だけでは伝わりにくい製品の価値を、誰もが知る「チェス」をモチーフにすることで直感的に表現しました。

またアルージェのメインカラーであるブルーを基調とし、トラブルケアシリーズを象徴するオレンジをアクセントに取り入れた上質な空間で撮影を行い、軽快でリズミカルな音楽と「アルージェ」のコーラスに合わせ、板垣さんがチェスの駒を動かしながら、繊細かつ鮮やかな手さばきを披露します。

盤上を見つめる真剣なまなざしや、肌トラブルに一手を打つ凛とした表情、そしてラストに見せる晴れやかな笑顔、短いCMの中で次々と変化していく板垣さんの表情も、本作の大きな見どころです。

板垣李光人さんの起用理由

今回、新CMのキャラクターには、俳優として幅広い作品で活躍する板垣李光人さんを起用しました。板垣さんの存在感が、敏感肌に寄り添いながら肌本来の美しさを大切にするアルージェの世界観と高い親和性を持つと考え、今回の起用に至りました。

また、女性タレントの起用が多い化粧品業界において、美意識を持ちながら、自分らしさを表現している板垣さんだからこそ、アルージェの魅力をこれまでとは異なる角度から伝えていただけたと考えられています。

板垣さん自身の美容に対する知識や美意識の高さによる説得力と、俳優として持つ繊細な表現、その双方を通して、アルージェが提案する敏感肌ケアの新たな一面を発信していきます。

CMの制作意図と見どころ

新CMの制作にあたり大切にしたのは、敏感肌トラブルに寄り添いながらも、肌トラブルに対処する製品であることを、ひと目で伝えることでした。そこで着目したのが、「相手の一手を読み、自ら次の一手を打つ」というチェスの世界です。

CMでは、「赤み」や「粉ふき」といった肌トラブルを盤上の駒に見立て、それに対して板垣さんがアルージェで「先手を打つ」姿を描いています。肌トラブルが起きてから向き合うのではなく、その芽に積極的にアプローチしていく「敏感肌ケア」という考え方を、チェスを通じて視覚的に表現しました。

映像にも細部までこだわり、アルージェのメインカラーであるブルーを基調とした空間に、トラブルケアシリーズを象徴するオレンジをアクセントとして撮影現場を作り込みました。さらに肌トラブルを象徴する赤いチェスの駒を加えることで、上質で清潔感がありながらも、緊張感を感じさせる独特の世界観を作り上げました。

軽快な音楽に合わせてチェスの駒を動かす板垣さんの鮮やかな手さばきにも注目です。盤面を鋭く見つめる真剣な表情から、一手を打った後の晴れやかな笑顔まで、わずかな時間の中で見せる繊細な表情の変化が、CMのストーリーを印象的に彩っています。

撮影時のエピソード

今回のCMでは、単にチェスをモチーフとして使用するだけでなく、盤上のリアリティにもこだわっています。赤いチェスの駒の数や配置、画面に映った際のバランスを細かく調整するとともに、チェス監修者の指導のもと、実際のゲームとして成立する動きに沿って駒を配置しました。

板垣さんがチェスの駒に触れるのは、なんと小学生以来のこと。久しぶりのチェスを前にしながらも、いざカメラが回ると一気にCMの世界へ入り込み、盤面を見つめる鋭いまなざしを披露しました。

特に印象的だったのが、アルージェの製品をチェスの一手に見立てて盤上へ置くシーン。指先まで意識した繊細な動きと堂々とした佇まいで、監督からのリクエストにもスムーズに応え、撮影は順調に進みました。チェスの駒を扱う手元のカットでも、板垣さんらしい美しい所作が際立ち、スタッフがモニターを見ながら思わず見入る場面もありました。

また、真剣な表情が続くシーンとは対照的に、カメラが止まると現場では柔らかな表情を見せる板垣さん。細かなセットやチェス盤にも興味を示すなど、終始和やかな雰囲気の中で撮影が進みました。

すべての撮影を終えると、その場で簡易編集された映像をスタッフとともにチェック。印象的なカメラワークや、ブルーとオレンジが映える美術の仕上がりを興味深そうに見つめ、「完成が楽しみです」と期待を寄せました。



板垣李光人さんインタビュー ※一部抜粋

Q. 今回のCM撮影の感想を教えてください。

撮影の中で目の前にチェスがあって、小学生ぶりにチェスを見たので、久しぶりに懐かしい気持ちになりました。

CM自体も、カメラワークだったり、スタイリッシュでオシャレな感じだったり、素敵な映像になっていると思うので、実際に完成した映像を見るのが楽しみです。

Q. 板垣さんご自身が、肌トラブルで悩んだ経験はありますか？

仕事柄、撮影で毎日のようにメイクをして、落として、ということを繰り返しているのですが、どうしても肌がダメージを受けてしまうことはあります。

そういうことが重なり、「今日はちょっと肌の調子が悪いな」と感じる時はあります。

Q. 板垣さんが普段のスキンケアで意識していることはありますか？

普段のスキンケアでは、なるべく自分の肌に合ったものを選ぶようにしています。

例えば敏感肌用の商品を見つけて使うようにしたり、朝はなるべく肌にダメージがないように水だけで洗顔したり、ということは自分の中でルーティンとして決めてやっています。

人それぞれ肌のつくりって違うじゃないですか。SNSなどを見るといろいろなスキンケアの情報がありますが、結局は自分で実際に使ってみて、「これはいいな」と思えるものを使っています。

Q. 今回のCMのテーマになっているチェスは「先手を打つ」ことが大切ですが、板垣さん自身、「先手を打つ」ことの大切さを感じたエピソードはありますか？

これが僕、後手後手タイプで(笑)

締め切りだったり、学生の頃も宿題だったり、本当にギリギリにならないとやらないタイプで、それで24年間生きてきてしまったので(笑)

今でもいろいろ締め切りがあるものは、割と直前にならないとやる気が起きなくて。毎回、「先手を打っておけばよかったな」と後悔するタイプなんです。

でも、今日のこの撮影で「先手を打つこと」の大切さを学んだので、これからは先手を打つ人生を送っていこうかなと思っています。

Q. 忙しい毎日の中で、自分をリセットする方法はありますか？

夜のルーティンは大事にしています。家に帰って、お風呂にゆっくり浸かって、お風呂から上がった後スキンケアをして、という流れですね。

映画やドラマなどの撮影で一日を過ごして家に帰ってきたときに、この時間が自分をリセットする方法になっています。

ありがたいことに仕事も忙しくさせて頂いている中で、「自分をリセットする方法を見つけないといけないな」と思うようになって。

その中で、お風呂に入ってからスキンケアをするという一連のルーティンには、少しずつ自分に戻っていきけるような感覚があるんです。

これが一番自分には合っているかと、最近改めて感じています。

Q. 最後に、CMをご覧になる皆さんへメッセージをお願いします。

今日の撮影は、素敵で面白い世界観の中で撮影させていただきました。スタイリッシュでオシャレなCMに仕上がるんじゃないかなと、僕自身もとても楽しみにしています。

ぜひ皆さんもCMを見かけた際には、この世界観も含めて楽しんでいただけたらうれしいなと思います。そして皆さんも、ぜひ“先手を打って”いきましょう！

ストーリーボード

※下記素材の単独での使用はご遠慮ください。ストーリーボードとしての掲載は問題ございません。



C1-1



C4

板垣さんオフ：
粉吹きに

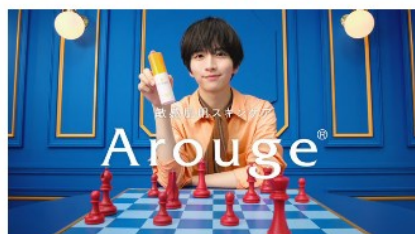


C1-2

板垣さんオフ：
敏感肌の肌荒れに



C5



C2

板垣さんオン：
アレルギー



C6

板垣さんオフ：
ニキビ予防に



C3-1

板垣さんオフ：
赤みに



C7



C3-2



C8

板垣さんオフ：
敏感肌の様々なトラブルに



C9

板垣さんオフ：
角層浸透ケアの



C10

板垣さんオン：
アレルギー

<本リリースに関するお問い合わせ>

株式会社beamy アルージェ新CM PR事務局

TEL : 三浦 (090-9766-4983) / 小宮 (080-4377-5383) mail : arouge_pr@ranun-inc.jp

CM概要

タイトル : 「敏感肌の肌トラブル」篇
出演 : 板垣李光人
放映開始日 : 2026年10月1日(木)
放映エリア : 全国で順次放映
YouTubeURL : <https://youtu.be/UcsB3RgMqjM>(TVCM)
<https://youtu.be/EDnUoADO39Y>(メイキング)
<https://youtu.be/VCXZ9uDQHgl>(インタビュー)

出演タレントプロフィール



板垣李光人(俳優)

2012年に俳優デビューし、映画『八犬伝』『はたらく細胞』『陰陽師0』で第48回日本アカデミー賞 新人俳優賞を受賞。近年ではドラマ『秘密～THE TOP SECRET～』、『大空港～GATE24～』、大河ドラマ『どうする家康』、連続テレビ小説『ばけげん』、映画『口に関するアンケート』など話題作への出演が続いている。

「アロージェ」ブランドについて

アロージェは2001年、敏感肌に悩むすべての方のために誕生したスキンケアブランドです。製薬会社の皮膚病薬の研究から生まれ、保湿成分ナノ化天然セラミドを配合、低刺激処方で肌をやさしくつつみながら、アロージェの「角層浸透ケア」で角層バリアを整え(肌を整えること)、肌を正常な状態に導きます。アロージェはこれからも敏感肌で悩む方に寄り添い、健やかな肌に導くスキンケアアイテムをお届けします。

●アロージェ ブランドサイト:<https://www.arouge.com/>



全薬グループについて

全薬グループは、グループの経営管理を担う「全薬ホールディングス株式会社」、医薬品などの研究・開発・製造を担う「全薬工業株式会社」、製品販売ならびに通信販売を展開する「全薬販売株式会社」で構成されています。また、全薬工業株式会社が創業以来掲げている「模倣せず、一步前進した医薬品を創生し、効きめを創り、効きめで奉仕する」の創薬理念のもと、独創的な医薬品の開発に不断の努力を重ねてまいりました。それを基盤として地域の保健衛生の向上を目指し、全国のお取引店様とともに医薬品の適切な使い方や健康づくりの啓発を推進しています。総合感冒薬「ジキニン」シリーズ、敏感肌用基礎化粧品「アレルギー」シリーズをはじめ、生活者の皆様の健康ニーズにお応えする製品をご提供しています。医療用医薬品分野においては、患者さんに希望を持っていただけるように、そして笑顔になれる医薬品の創生をテーマに取り組んでいます。

商 号 : 全薬工業株式会社

本 社 : 東京都文京区大塚5-6-15

代 表 : 代表取締役社長 橋本弘一

創 業 : 1950年7月19日

事業内容 : 医薬品、医薬部外品、基礎化粧品、健康食品などの研究、開発、製造、販売

ホームページ : <https://www.zenyaku.co.jp/>